

ファーマフーズ(東 2:2929)

バリュエーション判断
前回強気⇒強気
(2018.12.27)
目標株価 740 円→740 円

取材:2019年3月13日

担当:池野 智彦

【連結】 (百万円、%、円:会/会社計画、予/エース経済研予、Q四半期累計)

決算期		売上高	伸率	営業利益	伸率	経常利益	伸率	当期利益	伸率	EPS	配当
2018/7	2Q	3,674	-	-862	-	-833	-	-845	-	-	0
2019/7	2Q	5,189	41	-288	-	-250	-	-246	-	-	0
2017/7		4,722	-	89	-	143	-	101	-	3.5	0
2018/7		7,943	68	296	231	359	151	313	210	10.8	0
2019/7	会	10,100	27	510	72	560	56	340	9	11.7	0
2019/7	予	10,330	30	560	89	610	70	380	21	13.1	0
2020/7	予	11,500	11	760	36	760	25	490	29	16.9	0
2021/7	予	12,800	11	1010	33	1010	33	660	35	22.7	0

【セグメント情報】	2019/7 2Q	【PER】	【財務指標】	19/1末	
機能性素材	17%	19/7予	40 BPS	124円 株価(3/13終値)	523円
通信販売	80%	20/7予	31 純資産	36億円 取引単位	100株
バイオメディカル	3%	21/7予	23 総資産	79億円 発行株数	2,904万株
			時価総額	152億円 PBR	4.2倍

- ① 機能性素材、通信販売、バイオメディカル(創薬、抗体作成等)の3 事業が中核。
- ② 2019年7月期2Q(8~1月)は増収赤字。会社計画と比べると、赤字額が大きく減った。膝関節サプリメントが主力の通販事業とギャバやボーンペップ等の機能性素材事業が伸びた。赤字となったのは、通販事業で広告費を例年通り、上期に集中投下したため。広告費が減る下期に収益が改善、通期は前期同様、最高益を更新するだろう。
- ③ 広告費の一部が下期にずれ込んだことで上期利益は上振れたが、通期は営業利益で1.2億円の増額修正に留まった。
- ④ バイオメディカル事業の創薬は癌、自己免疫疾患、骨粗鬆症の3プロジェクトが進行中。このうち、自己免疫疾患で田辺三菱製薬と共同研究契約を締結している。

レーティングは強気継続

中期業績予想を元にDCF法から算定した目標株価は740円。主力事業の好調に加え、製薬会社との提携も実現している。レーティングは強気継続。

《アナリストによる宣言》

私、池野智彦は本調査資料に表明された見解が、対象企業と証券に対する私個人の見解を正確に反映していることをここに証明します。
また、私は本調査資料で特定の見解を表明することに対する直接的または間接的な報酬は、過去、現在共に得ておらず、将来においても得ないことを証明します。

《利益相反に関する開示事項》

- エース証券株式会社(以下、エース証券)及びグループ会社は、本資料に掲載された企業の売買あるいは当企業に対し、引受、その他のサービスを提供する場合があります。
- 株式会社エース経済研究所(以下、ARI)は、エース証券との契約に基づき、エース証券への資料提供を一定期間、継続的に行うことに対し包括的な対価をエース証券から得ておりますが、本資料に対して個別に対価を得ているものではありません。
- また、銘柄選定も ARI 独自の判断で行っており、エース証券を含む第三者からの銘柄の指定は一切受けておりません。
- 執筆担当者、ARI と本資料の対象企業との間には、重大な利益相反の関係はありません。

金融商品取引法に基づく表示事項

■本資料をお客様にご提供する金融商品取引業者名等

商号等： エース証券株式会社 金融商品取引業者 近畿財務局長(金商)第 6 号
加入協会： 日本証券業協会
指定紛争解決機関： 特定非営利活動法人 証券・金融商品あっせん相談センター

■手数料等及びリスクについて

●株式の売買には、約定代金に対して最大 1.242%の手数料(約定代金が 100 万円以下の場合、最低手数料 2,700 円)(税込み)が必要となります。●株式は、株価の変動により、損失を生じるおそれがあります。●上場有価証券等書面の内容をよくお読みください。●外国株式は、為替相場の変動等により、損失を生じるおそれがあります。●非上場債券(国債、地方債、政府保証債、社債)を当社が相手方となりお買い付けいただく場合は、購入対価のみお支払いいただきます。●債券は、金利水準の変動等により価格が上下し、損失を生じるおそれがあります。●外国債券は、為替相場の変動等により損失を生じるおそれがあります。●商品毎(投信・外債含む)に手数料等及びリスクは異なりますので、上場有価証券等書面、当該商品等の契約締結前交付書面や目論見書またはお客様向け資料をよくお読みください。

エース証券及び ARI 免責事項等

- 当資料により株式・債券・その他金融商品(投信・外債含む)等の勧誘を行うことがあります。本資料で言及した銘柄や投資戦略は、投資に関するご経験や知識、財産の状況及び投資目的が異なるすべてのお客様に、一律に適合するとは限りません。また、株式・債券等の有価証券の投資には、「手数料等及びリスクについて」に記載のとおり、損失を生じるおそれがあります。投資判断の最終決定は、お客様ご自身の判断で行っていただきますようお願い致します。
- 本資料は、信頼できると考えられる情報に基づいて ARI が作成し、エース証券(以下、当社)がお客様にご提供いたしますが、当社及び ARI は、ARI が基にした情報及びそれに基づく要約または見解の正確性、完全性、適時性などを保証するものではありません。本資料に記載された内容は、資料作成時点におけるものであり、予告なく変更することがあります。
- 本資料を利用した結果、お客様に何らかの損害が発生したとしても、当社及び ARI は、何らの責任を負うものではありません。

※(著作権等)・・・本資料に関する一切の知的財産権は、原則として ARI に帰属します。電子的または機械的な方法を問わず、いかなる目的であれ、本資料の無断転用、複製等を行わないようお願い致します。

※ 尚、出所記載なき資料は各種資料より ARI 作成。